

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り
校長 牧野 陽一郎
No. 4 平成30年7月4日
国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第2回の研究授業の様子をお知らせします。

2年生「ひき算のしかたを考えよう」

6月21日(木)

1組では、「2位数－2位数（繰り下がりあり）の計算の仕方を理解できるようになること。」「相手に伝わるように順序に気を付けて話し、聞きたいことを落とさないように集中して聞くことで、数理的な良さを伝え合うことができるようになること。」を目指した授業でした。式が $45-18$ になる問題です。初めて繰り下がりが出てきました。

「一のくらいがひけないときのひきざんのしかたを考えよう。」をめあてにして、計算の仕方を考えました。まず、自力解決の時間をとって自分なりの方法で考えてみました。図や「さくらんぼ計算」を使ったり、文章で説明したりして、それぞれが工夫して考えました。その後、ペアになって、自分の考えを友達にわかりやすく伝え合うことができました。最後に、クラスみんなで話し合うことで、より深く学び合うことができました。



2組では、「2位数の減法計算の仕方を考えることを通して、位ごとにわけて、計算することの良さに気付くことができること。」「相手に伝わるように順序に気を付けて話し、聞きたいことを落とさないように集中して聞くことで、数理的な良さを伝え合うことができるようになること。」を目指した授業で、 $39-15$ の式になる問題でした。繰り下がりはありませんが、初めて2位数－2位数の計算になりました。位取りに目を付けた計算の仕方を、自力で考えたり、ペア学習で相手の考えを復唱したりしながら、理解を深めていきました。授業の中にその場に応じた様々な「対話的な学び」を行っていました。2年生の子供たちは、意欲的に学習活動に取り組んでいました。

研究授業の見どころ

4年生「四角形を調べよう」7月6日(金)午後1:30～

1学期最後の単元です。様々な四角形を調べ、その特徴や共通点・相違点などに着目しながら学習を進めてきました。今年度の研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」をめざし、4年生としてどのような力をつけることができるのか。そして、身に付けた表現力をほかの学習でも生かせるよう授業を考え、進めています。

本時では新たな視点で四角形を調べ、四角形の特徴について考えを深める時間です。

多くのご参観をお待ちしています。